

地域が学び、見守り・支える活動

令和7年3月号No. 6

羽島市社会福祉協議会事務局

令和7年3月4日発行

福祉会だより



羽島市では26の福祉会が活動をしています。

社協や市内の社会福祉法人などの出前講座を活用した学習活動を行ったり、地域の中で見守りが必要な人や気になる人について話し合ったり、独自の訪問活動を実施している福祉会があります。

坂井福祉会

☆坂井福祉会の紹介☆

足近町の坂井福祉会は現在、自治委員、民生委員、社会福祉委員、ボランティアの9名で活動しています。

ふれあいサロン活動のほか、福祉会独自の訪問活動や見守りや声かけ活動についての話し合いなども行っています。

☆2月の活動☆

この日は久しぶりの訪問活動。坂井福祉会では、10年以上前からこの活動を行っています。コロナ禍で数年間休止していたため、久しぶりに訪問活動の再開です。

80歳以上の高齢者（世帯構成を問わない）を対象として、今回は34名の対象者のお宅を福祉会メンバーが手土産を持って訪問しました。手土産のひとつは手作りの滑り止めグッズです。ペットボトルのキャップやビンの蓋を開ける為の便利グッズで、握力が低下しても開けられるようにと対象者を思い、考えられたグッズです。訪問を受けた対象者の方は、「一人で家にいると喋る人がおらず退屈」と話されており、ふれあいサロンに参加したり、このような活動で会話をする機会を楽しんでいられた様子でした。3月の活動では、今回の訪問時に気になる点がなかったかなどについて、訪問活動後の報告会を行うそうです。



手土産の中には、メッセージカード、滑り止めグッズ、折り紙の製作物、お菓子、見守り新鮮情報です。

「福祉会だより」は共同募金の配分金により作成しました。